



『安心した療養生活』を送るために



～ケアのリハビリテーション～

がんの進行で食事量・運動量が低下すると、
寝たきりになる可能性があるため、
体力向上のための『疲れるリハビリ』は大切です。



しかし、これだけがリハビリではありません。

治療の副作用による倦怠感や疼痛…

寝ている時間が増えたときの疼痛、床ずれ、関節の硬さ…

さまざまな不快な症状が出てくることがあります。

そのような症状を和らげ、安心して療養生活を送れるように
サポートすることも大切なリハビリです。

ケアのリハビリの内容



痛みの緩和



車椅子で散歩



負担の少ない
日常生活動作の説明・練習



安楽な姿勢



床ずれ予防



家族ができる
リハビリの方法の説明



心のケア



ストレッチ

その他のご希望も相談下さい